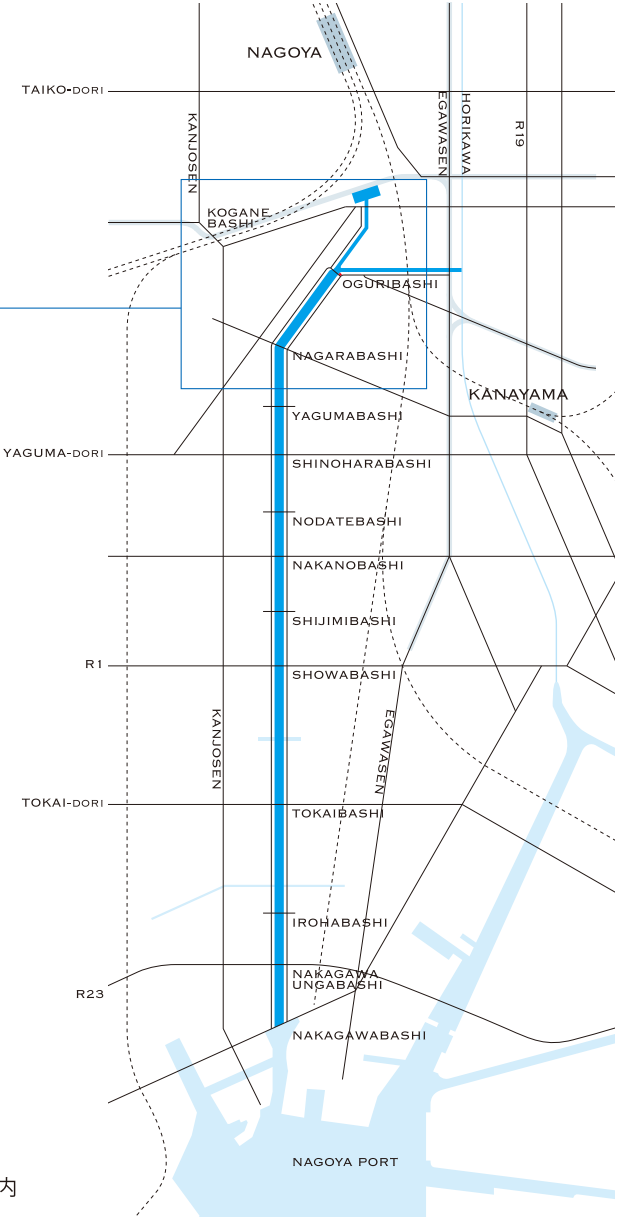


Project No.2 プログラム&タイムスケジュール

5～10月	10/20 (土)	10/21 (日)	10/27 (土)	10/28 (日)
	中川運河の未来を描こう 屋外・無料イベント			
コスモスプロジェクト	13:45 オープニングセレモニー	13:30開場 14:00開演 舞踏家・浅井信好 来日ソロ公演 Coup de folie (狂気の発作) 倉庫内・有料イベント	18:00開演 ハーサン・バンドによる 中川運河の昔と今をつなぐ 歌声コンサート 倉庫内・無料イベント	16:00開演 子供たちが水辺で奏でる ヴァイオリンコンサート スズキ・メソード 大沢ヴァイオリン教室の 子供たち 倉庫内・無料イベント
ポケットパーク クリーンアップ	13:30開場 14:00開演 舞踏家・浅井信好 来日ソロ公演 Coup de folie (狂気の発作) 倉庫内・有料イベント 16:00～21:00 (入退場自由) 名古屋静脈 倉庫内・無料イベント 18:00～21:00 水辺にあかりプロジェクト 屋外・無料イベント	17:30開場 18:00開演 舞踏家・浅井信好 来日ソロ公演 Coup de folie (狂気の発作) 倉庫内・有料イベント		17:30開場 18:00開演 チェロとダンスの コラボレーション企画 ～時を超えて語り継がれる 音楽と舞踏の光と影～ 倉庫内・有料イベント

- | 会場 | 鬼頭運輸倉庫株式会社倉庫・小栗橋周辺
| 住所 | 愛知県名古屋市中川区広川町1丁目1 鬼頭運輸倉庫株式会社倉庫
※会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。
A 名古屋市営バス「名古屋駅」5番のりば (ミッドランドスクエア前) より、
名駅20号系統 (中川車庫行き) にて「広川町二丁目」下車、徒歩1分
B 名古屋市営バス「名古屋駅」5番のりば (ミッドランドスクエア前) より、
幹名駅2系統 (東海橋行き) にて「小栗橋」下車、小栗橋を東岸へ渡って徒歩1分
C 名古屋鉄道本線「山王駅」下車、西方面へ徒歩10分 ※1時間に4～6本程度運行

中川運河キャナルアート



CANAL ART
中川運河キャナルアート

中川運河キャナルアート実行委員会
一般社団法人中川運河キャナルアート
<http://www.canal-art.org/>
事務局〒460-0022 名古屋市中区金山2-16-22 守随ビル7F アロマフォレスト内
TEL 090-1790-4314 E-MAIL info@canal-art.org
■中川運河キャナルアート公式サイト <http://www.canal-art.org/>
■中川運河キャナルアート公式twitter http://twitter.com/canal_Art_nu/
■中川運河キャナルアート公式Facebookページ <http://www.facebook.com/canalart/>
■中川運河Facebookページ <http://www.facebook.com/nakagawaunga/>

中川運河キャナルアート公式アプリ 開発中!

当パンフレットで使用されている以下の著作は、写真:有限会社クリエイティブ・イワイ、株式会社スタジオバク、スタジオオキティ、中川運河メイン写真:後藤敏夫、キャンドルイメージ写真:カメヤマ キャンドルハウス、浅井信好アーティスト写真:Taisuke Nakamura・Yasuhisa Ishii、中木健二アーティスト写真:Mirco Magliocca、名古屋静脈関連画像・写真:Granaten、コピー:岩田舞海、デザイン:デザインオフィス エミュー、イラストマップ:GENグラフィックス、ロゴ:株式会社テラに帰属します。

中川運河キャナルアートを一緒に盛り上げよう
協ラストッフ募集

[お問い合わせ]
<http://www.canal-art.org/volunteer/>
中川運河キャナルアート実行委員会 事務局
E-MAIL info@canal-art.org



CANAL ART
中川運河キャナルアート

Project No.2
2012 10/20sat 21sun, 27sat 28sun

イベント開催会場 | 鬼頭運輸倉庫株式会社倉庫
小栗橋周辺

主催 | 中川運河キャナルアート実行委員会
一般社団法人中川運河キャナルアート
後援 | 愛知県／名古屋市／名古屋港管理組合／名古屋商工会議所
公益財団法人名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター
社団法人日本プロジェクト産業協会

www.canal-art.org

舞踏家・浅井信好 来日ソロ公演

Coup de folie (狂気の発作)

この水辺から世界の舞台へ

中川区出身の若き舞踏家が

最新ソロ作品で世界初演

パリにおける山海塾の活動から、1年。自らが育ち、世界へと羽ばたく起点ともなった中川運河に舞い戻り、新たな再生への扉を開け放つ!世界を舞台に活躍する若き舞踏家・浅井信好が、パリと東京で活躍する各界気鋭のクリエイターの総力を結集し、水辺の倉庫空間を、ゼロから未知の創造空間へと転化。浅井自らのプロジェクトの集大成となる渾身の新作『Coup de folie～狂気の発作～』を、世界初上演。震災後の日本に問う、我に問う、本能に呼び覚まされた肉体が、躍り、物語る2日間。

作	Strawberry shake project . Co
出演、演出、振付、美術	浅井信好
構成	浅井信好/石塚菜々子/KÔ ODA
映像	KOS-CREA
音楽	YOSHIZUMI/松本亨
衣装	TENKI
	[三田真一/スズキタカユキ/ 土屋秋恆]
小道具	浅井信好/安井英貴
美術協力	石塚菜々子/ATELIER MISTO (Miza Mucciarelli + Oleg Roman)
演出助手	KÔ ODA/橋本知久
宣伝写真	KOZUMI HIGAKI
照明	東條達也
音響	平尾義之
共同製作	CANAL ART (名古屋)
	Clipa Theatre (テル・アビブ)
	Strawberry shake project.co (パリ)

【作品コンセプト】

記憶は時間と共にその輪郭を不鮮明にしながら膨張し続けていく。

記憶を忘れ去ることを恐れるがあまり、その輪郭を線でなぞることで記録しようとする。

その記憶から記録へと移行する間に脳はあらゆるものを捏造していく。

人間は世界を事実とは逆行するように見たい方法で見ようとするからだ。

私は一つの想いに耽っている。

丘の上に立ち、いくつかの白い箱とその彼方に広がる水平線の風景。

有限の事実と無限の想像が存在し、その二つの事象が混在する狭間で私は答えを探し続けている。

■2日間・全3回公演
(公演時間各55分)

20日(土) 13:30開場 14:00開演

21日(日) 13:30開場 14:00開演 17:30開場 18:00開演

チケット:前売／当日 3,000円



起点一回帰一 出発点としての中川運河
浅井信好

海外から久しぶりに帰国する度に中川運河沿いを散策します。私にとって青春時代というものがあるのなら、中川運河とともに過ごしたと言えるかもしれません。

友人と遊ぶことよりも、勉強することよりも、ただ、踊ることだけに10代の大半を費やしてきました。それが何よりも幸福に感じる時間だったと思います。

そして、ダンスという媒体を通し、多くのコミュニケーションの輪を形成することができました。しかし、その影には常に中川運河という存在があったことは云うまでもありません。

今回の会場となる倉庫の対岸に見える小さなポケットパーク、普段はほとんど人も寄り付かないこの場所で、私はこの場所を自分の住処のようにして、ただただ、ラジカセを片手に静寂の運河と行き交う車の騒音の中で一人、練習をし続けたものです。しかし、深夜になれば、そこは闇と静寂に包み込まれます。

その時間に自身の火照る体と数個しか見上げることのできない星を眺めながら、いつかこの小さな場所から、もっと大きな場所で踊りたいと思いを馳せていたことがつい先日のことのように思えてきます。

数年の月日が経ち、私はこの小さな場所からまだ見ぬ世界を求めて、飛び立ちました。その日を境に青春は終わり、職業舞踏家として、歩み始めました。

東京、ニューヨーク、パリ、ベルリン、テル・アビブと大都市の中で、踊る場所を求め、走り続け、自身を見失いそうになるとき、運河を見に、戻りたいという衝動に駆られることがあります。

私にとっての始まりの場所、10年という節目の年にこの思い出の場所で作品を発表させていただける機会を作っていただいたCANAL ARTの皆さんに大変、感謝をしております。そして、また、新たなステージへの出発点が中川運河であることを幸せに思います。

【浅井信好プロフィール】

舞踏家、振付師、メディアアーティスト テル・アビブ、パリ在住

公益財団法人ポーラ美術振興財団から平成22年度在外研修員(ドイツ)

平成23年度 文化庁新進芸術家海外研修制度研修員 (Batsheva Dance Company)

10代より国内外のストリートダンスコンテストで優勝した後、国内外のアーティストバックダンサーや振付を手掛ける。

舞踏団「山海塾」に2006年～2011年まで在籍し、第6回朝日舞台芸術賞グランプリ受賞作品「時のなかの時～TOKI」をはじめ、5作品に参加。ソロ活動ではVivienne Westwood、Levi's、LOUIS VUITTON、CHARRIOL、individual sentiments等のブランドとのコラボレーションや東信、土屋秋恆、三田真一、スズキタカユキ、新井健太、山本基 達との革新的なセッションを行う。ドーハで開催されたアジアオリンピックに日本人ソリストダンサーの1人として参加。海外ではパリ、テル・アビブを拠点にパフォーマンスのみならず、インスタレーションやメディアアート作品も多数発表し、近年では福島現代美術ビエンナーレをはじめ、各国のフェスティバルに正式招聘をされ、高い評価を得ている。現在までに22ヶ国90都市以上で公演や展覧会を行う。

Project No.2

チェロとダンスのコラボレーション企画

～時を超えて語り継がれる音楽と舞踏の光と影～

出演

中木健二【チェロ】

山田茂樹【ダンス】

28日(日) 17:30開場

18:00開演

チケット：
前売／当日 3,000円



舞踏音楽を究極の次元にまで追求し、まったく新しいスタイルを提示したバッハの作品を、チェロによるソロで演奏する。逆に壮大な構築性の中に多大な抒情性と躍動感を凝縮したブリテンの音楽作品を、ダンスとのコラボレーションで表現する。18世紀前半とその約250年後に作曲された、時代の異なる2人の大作曲家の作品を、愛知県出身で現在ヨーロッパを拠点に活躍するチェリスト中木健二と、シルク・ドゥ・ソレイユにも出演、岐阜県出身のダンサー山田茂樹による初のコラボレーションで表現。シンプルな舞台設定の中に浮かび上がる多重のコントラストが、見えるもの以上の"陰影の物語"を描き出す。

中木 健二 チェロ奏者

1982年、愛知県岡崎市生まれ。3歳よりチェロを始める。名古屋市立菊里高等学校、東京藝術大学を経て渡仏。その後パリ国立高等音楽院、ベルン高等音楽院の両校を首席で卒業。第5回ルツワフスキ国際チェロコンクール第1位など数々の国際コンクールで優勝。ヨーロッパを拠点に独奏者、室内楽奏者として幅広く活動している。これまでに久保田顕、林良一、河野文昭、向山佳絵子、P.ミューレル、A.メネセスの各氏に師事。フランス国立ボルドー・アカデミー管弦楽団首席奏者、紀尾井シンフォニエッタ東京メンバー。使用楽器はNPO法人イエローエンジェルより貸与されている1700年製ヨーゼフ・ガールネリ。

曲目紹介

1. J.S.バッハ / 無伴奏チェロ組曲第2番 二短調 BWV1008 (チェロ独奏・音楽のみ) 演奏時間 約25分
2. B.ブリテン / 無伴奏チェロ組曲第1番 op.72 (チェロとダンスとのコラボレーション) 演奏時間 約25分

照明 / 福田由佳(自由舞台)

山田 茂樹 ダンサー・振付家

1974年生まれ。岐阜県出身。幼少より少林寺拳法、体操競技を学び18歳でダンスに出会う。20代前半、NYへ。約2年間滞在し、バレエ、ジャズ、モダンダンス、ブレイクダンス、などを学ぶ。帰国後は東京を拠点に、ダンサー、振付家、講師として幅広く活動。2008年シルク・ドゥ・ソレイユの新作プロジェクト参加の依頼を受けモントリオールへ、ラスベガス常設公演「Believe」にオリジナルキャストとして出演。退団後、モントリオールのダンスカンパニー「pigeons international theater dance」他で活動した。2011年に帰国し、国内での活動を展開中。シルク・ドゥ・ソレイユ登録アーティスト。最近では、『nano-universe shirt collection 2012 "InMotion"』のモデルも務める。

花のある憩いの水辺空間作り コスモスプロジェクト

中川運河周辺の地域の人々とともに、周辺をコスモスで埋め尽くそう!というプロジェクト。運河沿いは5月より草刈り・種まき・水やり活動を展開し、秋には色とりどりのコスモスが花開いて、人々の心を和ませます。



ポケットパーク クリーンアップ

「水辺にあかりプロジェクト」会場となる、中川運河沿いにある通称ポケットパークのクリーンアップを、協賛企業の協力のもとに行っているプロジェクト。人々の集う本来の姿を取り戻すための活動です。

子供たちが水辺で奏でるヴァイオリンコンサート

スズキ・メソード

大沢ヴァイオリン教室の子供たち

28日(日) 16:00開演

入場料無料

鈴木バイオリン製造株式会社は、明治に創業、戦後まもなく中川運河・小栗橋近くで製造を再開した和製ヴァイオリンのパイオニア。その創業者の三男であるヴァイオリニスト鈴木慎一氏が考案したスズキ・メソードで学ぶ、子供たちによる演奏会。



曲目紹介

- ・チャルダッシュ：マクレーン
- ・ノヴェンバーソング：Masaki
- ・二つのヴァイオリンのためのソナタ：タルティーニ
- ・ユーモレスク：ドヴォルザーク
- ・二人のてき弾兵：シューマン
- ・メヌエット：バッハ
- ・鈴木鎮一の思い出
- ・楽しい朝／無窮動／アレグロ
- ・こぎつね／ちようちよう：外国民謡
- ・キラキラ星変奏曲：鈴木鎮一

ハーサン・バンドによる

中川運河の昔と今をつなぐ

歌声コンサート

27日(土) 18:00開演

入場料無料

賑やかだった頃の中川運河に、当時の流行歌を歌いながら"ハーサン・バンド"と共に思いを馳せてみませんか?昭和40年代初頭の中川運河の映像を見ながら、中川運河の歴史を歌とともに振り返ります。



ハーサン・バンド

【はあさん(河原 龍夫) Vo. Keyb.】1980年CBSソニーより「アクエリアス」でレコードデビュー。現在、CBCラジオ毎週月曜18:00～20:00放送の『ヒット!ヒット!パラダイス』にてレギュラー出演中。
[AMY Vo.] 体重37.0kg!?!ちいさな体でババフルに歌います。
[中村 守朗 Keyb.] 地元愛知学区出身。普段は環境関係(バイオ、クリーンエネルギー)の仕事に携わっている異色のアーティスト。

川から見る日本

中川運河の今をキャナルアートで全国初上映

名古屋静脈

20日(土) 16:00上映開始

入場料無料

普段とは違う角度から、川から日本を見てみよう、と2003年に始まった企画「静脈列島」。かつては物流で動脈のごとく栄えた町中を流れる水路が、今はその役目を終え静かに漂う姿から、動脈に対する静脈の様と「静脈列島」と名付け、東京、大阪、名古屋の、川からの視線で日本の姿を見ていきます。2012年シリーズ第4弾「名古屋静脈」。中川運河の今をキャナルアートで初公開です。



野田 真外

1967年福岡県北九州市生まれ。早稲田大学卒業後、CM制作会社を経て、現在はフリーの演出家としてCM、TV、DVDなどの仕事に従事。演出の仕事と平行して、映像系のライターとしても活動、1997年に編著書「前略、押井守様。」(フトワーク出版社刊)を上梓。2003年に六本木ヒルズ「世界都市展」で上映された「東京静脈」を制作。以降、都市の河川を撮影し、作品にする活動を開始。

水辺にあかり

プロジェクト

20日(土) 18:00～

無料(小雨決行)

オープニングにあかりを紡いで、水辺にくらす・集う人々の思いをつなぎ、ともに中川運河のいまとこれからを"感じる"ことができればと願います。太古からのあかりの源、炎。中川運河に集まるみなさんの手でキャンドルに火を灯し、時間と空間の交わる瞬間をともに体感しましょう。あかりを包むシェードに、思い思いの絵やメッセージを描いてみませんか?当日会場にて自由にご参加いただけます。そのあかりをめざして古代中国発祥、世界最古の手漕ぎ舟と言われるドラゴンボートが、炬火の魂を燃やし、太鼓を打ち鳴らしながら、中川運河小栗橋付近(Yゾーン)に初めて登場します。



MARUWA SHOMEI
株式会社 MARUWA SHOMEI



マジックハンギ
寺西化学工業株式会社
※「マジック」「マジックインキ」は株式会社内田洋行の登録商標です。



AR powered by
CARKCHO

中川運河の未来を描こう

AR(拡張現実)を使った参加型アートイベント。

作品を募集しています。

開催日:2012年10月20日(土)・21日(日)／27日(土)・28日(日)

詳しくは<http://www.canal-art.org/ar/>をご覧ください。

当日は
スマートフォンを
お持ちください

参加お申込み・チケットのご購入 お問い合わせは

<http://www.canal-art.org/ticket/>

E-MAIL info@canal-art.org

TEL 090-1790-4314